

## オバマ大統領、知的財産執行調整官にMarti氏を指名

2014年9月2日  
JETRO NY 今村・丸岡

オバマ大統領は8月28日、第二代知的財産執行調整官(Intellectual Property Enforcement Coordinator:IPEC)に Danny Marti 氏を指名した。

同氏は、商標と著作権を専門とする弁護士で、現在、法律事務所 Kilpatrick Townsend and Stockton 社のマネージングパートナーを務めている。

知的財産執行調整官は、包括的模倣品・海賊版対策強化法(PRO-IP 法)<sup>1</sup>により設けられたポストであり、知的財産執行諮問委員会の議長や、知的財産執行共同戦略計画の策定、大統領・議会への報告等を行い、米国知財が国内外で適切に保護されるよう模倣品・海賊版対策を強化することを責務としている。

2013年に初代の Victoria Espinel 氏が BSA | The Software Alliance<sup>2</sup>の会長兼最高経営責任者となるため退任して以来、空席のままとなっていた<sup>3</sup>。

報道以降、各種ホームページなどでは Marti 氏の指名を祝福する関係団体からの声明が紹介されている。

BSA(前任の Espinel 氏):「Marti 氏の IPEC での成功を願っている。また、個人的な経験からも、公益に資するために戦略を策定し実施するという職務は、非常にやりがいがあるものであるといえる。」

Entertainment Software Association:「Marti 氏はこれまで、自身のキャリアを知的財産の保護に捧げており、同氏の指名を祝福し歓迎する。」

アメリカレコード協会(RIAA):「音楽の保護を通して米国のクリエイティブコミュニティを育成する作業において、今後の Marti 氏との協働を楽しみにしている。」

---

<sup>1</sup> 2008年9月29日付米国発特許ニュース:「[包括的模倣品対策強化法案 \(PRO-IP 法案\) 議会を通過し大統領の署名待ちへ](#)」

<sup>2</sup> [ソフトウェア産業の業界団体](#)

<sup>3</sup> 2013年8月13日付米国発特許ニュース:「[初代知的財産執行調整官エスピネル氏が退任](#)」

NBCUniversal 社の Kim Harris 法務部長:「同氏指名の上院による速やかな承認を議会に要請する。」

米国商工会議所グローバル知的財産センター(GIPC)の David Hirschmann 会長兼最高経営責任者:「オバマ政権がこの重要な役職を埋めるために動いたことを喜ばしく思う。」

電子フロンティア財団の Mitch Stoltz 弁護士:「Marti 氏は、自身の経験を通して、商標、著作権、および、特許の過度な執行が、経済成長や言論の自由を阻害しかねないという点を熟知しているはずである。同氏に対しては、独立アーティスト、個人発明家、教育者、中小企業、非営利団体などにも接触し、彼らの声に耳を傾けるよう希望する。さらに、政府は、異論の多い著作権侵害取締りでなく、危険性の高い模倣品や悪質なパテントロールへの対応策にリソースを投入すべきである。」

同氏の正式な就任には、上院の承認が必要とされる。

以上